



税金について学ぼう！
—内原小・租税教室—

1月19日(金)、内原小学校(山口謙校長)にて、役場職員による租税教室が行われました。

教室には、6年生47人が参加。税金についての勉強や「日高町にはどんな税金があるのか」「払った税金はどのような事に使われているのか」などを役場職員に説明してもらおうと、児童らは真剣な表情で耳を傾けていました。

上を目指して頑張ります!!
—全国中学生長身選手発掘育成合宿に選抜—



1月30日(火)、全国中学生長身選手発掘育成合宿の参加メンバーに選ばれた鈴木美柚さん(日高中2年)が、町長室を表敬訪問しました。

この合宿は、未来の日本バレーボール界を担う選手の発掘・育成を目的にしたもので、鈴木さんは中学2年生にして175cmという長身で見事選抜入り。

松本町長に「何事にも、上を目指すという強い意志を持つことが大事。日高町からオリンピック選手が出ることを期待しています」と激励の言葉を贈られると、「選ばれたからには、頑張るって次のステージへ進みたい」と闘志を燃やしていました。

おいしいお餅になあれ —志賀保・餅つき—

1月19日(金)、志賀保育所(岩橋かをる所長)で毎年恒例の餅つきが行われました。

餅つきは、臼と杵を使った昔ながらの方法で実施。まず保護者会の役員が、蒸し上がったもち米を米粒がほぼ無くなるまで潰しました。年長園児27人は、順番に杵を持って餅つきに挑戦。他の子が応援する中、ぺったんぺったんとお餅をつきました。

つきあがったお餅は、先生らが丸めておやつに登場。味はきなこ、あんこの2種類が用意され、みんなで「いただきます!」。自分達でついたお餅を、美味しそうに頬張りました。

餅つきに挑戦した園児らは「うまくお餅をつくことが出来た!」と笑顔で話してくれました。



—志賀小・たちはな支援学校交流会— いっしょに遊ぼう!

1月22日(月)、志賀小学校(保田勉校長)にて、たちはな支援学校との交流会が開かれました。

交流会には、5年生20人と、たちはな支援学校から嶋田雄気くん(5年生)が参加。ドッチボールや鬼ごっこ、志賀小学校の児童が自分たちで考えた、障害物レースや靴とばしなどで遊びました。

嶋田くんから「すごく楽しかった!ありがとうございました」とお礼を言われると、児童らも「楽しい時間をありがとう!」と返礼。最後は皆で片付けをし、交流会を楽しみました。